



大妻多摩中学校

2021 (令和3) 年度

適性型思考力入試問題

【合科適性】

時間 50分

2月1日 (月)

【注意事項】

- 1 問題冊子は **12 ページ**まであります。
- 2 指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 3 ページが抜けていたり、印刷が見えにくい場合には、手をあげて知らせてください。
- 4 答えはすべて、問題の指示にしたがって解答用紙に記入してください。

大妻多摩中学高等学校では東日本大震災以降、被災地の復興の力になりたいと考え様々な活動を続けてきました。その活動の一つとして、毎年夏休みに有志の生徒が、岩手県の陸前高田市や田老町、岩泉町などを訪問し、交流を続けています。次の会話はこの活動に参加した多摩子さんと真理子さんのやりとりをまとめたものです。

多摩子：私は今回初めて①岩手県への訪問活動に参加したけれど、真理子さんは4回目の参加だね。

真理子：そうなの、毎年参加していると、同じ場所の風景が、変化していくことに気がついたんだよね。今は、その様子を自分の目で確認したくて参加してるんだよね。

多摩子：最初の日には②陸前高田市の「奇跡の一本松」と言われる松を見学したよね。

真理子：この日は③地元の方のお家に泊めてもらい、震災の時の様子やその後の体験についてお話をゆっくりとうかがうことができたね。お家の人たちとやったゲームも面白かったよね。次の日の朝には、5時に起きて漁から帰ってくるおじさんを港まで迎えに行ったよね。

多摩子：ウニの収穫のお手伝いもしたよね。ウニを触るのは初めてだったけれど、おばさんが丁寧^{ていねい}にやり方を教えてくれたので、できるようになったね。夕飯に出してもらった「ひつつみ」もととてもおいしかったね。

真理子：2日目には④岩泉町に移動して復興の様子を勉強させてもらったよね。

多摩子：岩泉町にある龍泉洞という⑤鍾乳洞はとても綺麗^{きれい}なところだったね。

真理子：3日目には、龍泉洞から流れ出る川で釣りをしたよね。漁業協同組合(注)のおじさん達が釣りのやり方を教えてくれたので初めての私でもイワナを釣ることができて、とても楽しかったわ。去年はわらじの編み方を教えてもらったのよ。

多摩子：普段の生活では体験できない、いろいろな経験をさせてもらうことができたわ。

真理子：⑥東北の文化や歴史を知ることは大切なことだよね。それらをふまえた上で私達にできることを考えていきたいよね。

多摩子：そうね。これからもずっと続けられる、お互いに有意義な活動ってどんなことなのか、私も考えてみようかな。

真理子：最終日には新幹線で東京駅まで帰ってきたよね。自宅のある多摩市に着いたときにはすっかり夜になっていたね。

注：そこで漁をする人たちがお互いに助け合うための集まり

問1. 眞理子さんは社会科の時間に下線部①について、4つのチームに分かれてクラスで発表をしました。次の **資料1** はその時にまとめたものです。なお、多摩子さんは A チームが調べた内容にはまちがいがあることを発見しました。

資料1

チーム名	観点	調べた内容
A	地理	岩手県は全国で2番目に面積が広い県です。人口は約125万人。県庁所在地は八戸市です。秋田県との県境 ^{けんざかい} には出羽山脈が、東部には北上高地が広がります。夏には冷たい木枯 ^{こが} らしがふき、農作物に被害を出すことがあります。
B	産業	漁場に恵まれた沿岸部では、サケやサンマ漁 ^{さか} が盛んなほか、わかめの養殖も行われています。また、県面積の7割が山地のため、林業が発達しています。木炭の生産は全国1位です。
C	※	県の中央部に伝わる「わんこそば」や「ひつつみ」は観光客に人気です。「わんこそば」は、おわんに入ったひとくち分のそばを客 ^{ことわ} が断るまで入れ続け、おわん ^{から} が空にならないようにもてなすものです。
D	歴史	県の南部にある平泉 ^{ひらいずみちよう} 町には平安時代末期に藤原清衡 ^{ふじわらのきよひら} が建てた中尊寺 ^{ちゆうそんじ} があります。境内にある金色堂 ^{けいだいこんじきどう} には清衡を始め藤原4代のミイラ ^{みいら} が安置 ^{あんち} されています。ここは、2011年に「平泉－仏国土 ^{ぶつこくど} を表す建築・庭園及び考古学的遺産群－」の1つとしてユネスコの世界遺産に登録されました。

- (1) 多摩子さんが発見した A チームのまちがいは3つありました。解答例のように、残りの2つを書き出して、正しく直しなさい。

(2) 次に示す **資料2** は A チームが発表をするために調べ学習をした時にまとめたものです。

資料2 から読みとれることを述べた文としてより適切なものを、次のア～オから2つ選び記号で答えなさい。

資料2

この地域は、山脈や山地が多く平らな土地が少ないという特徴があげられる。そのため、川は外国の川に比べて長さが短く、流れも急である。その結果、台風や大雨により土砂くずれや川のはんらんなどの自然災害も発生する。昔から、その被害を少なくする森林のはたらきが知られてきた。森林は、地面に張った木々の根が、土砂の流出をおさえ、水を蓄え^{たくわ}少しずつ流し出すはたらきもある。また、川の水の量を調整するために上流にはダムが造^{つく}られることがある。上にあげたような特徴^{とくちょう}はこの地域だけではなく日本の国土の特色でもある。

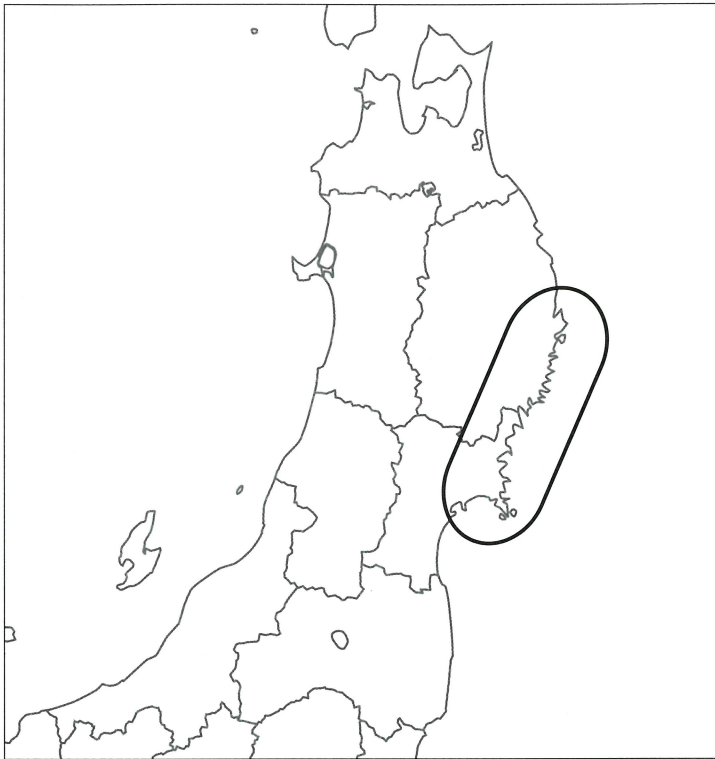
- ア. 川の流れが急で長さが長いのは、この地域の川の特徴である。
- イ. 山が多く平らな土地が少ないというのは、外国の国土の特色である。
- ウ. 自然災害の被害を少なくする森林のはたらきが昔から知られてきた。
- エ. 森林は水を蓄え少しずつ流し出すはたらきをもつ。
- オ. ダムは土砂の流出をおさえるために造られている。

(3) D チームの発表にあるように平安時代には東北地方にまで中央の文化が広まっていた。京都の宇治にある藤原道長の息子によって建てられた有名な寺院は、(空らん)^{ほうおうどう}鳳凰堂といいます。(空らん)にあてはまる寺院名を答えなさい。

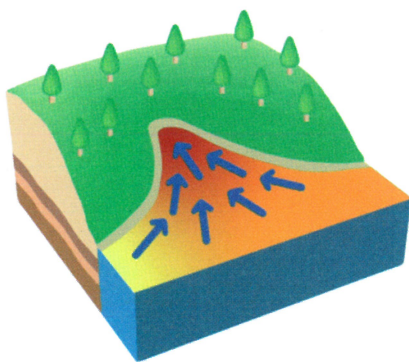
(4) **資料1** の A チームは「地理」、B チームは「産業」、D チームは「歴史」を中心に発表をまとめました。C チームはどのような観点から岩手県について調べましたか。※にあてはまることばを考えて答えなさい。

問2. 下線部②について、三陸地域は過去にも津波の被害を受けてきました。山沿いにまで津波が到達した記録があります。なぜこの地域では被害が大きくなってしまったのでしょうか。 **資料3**、 **資料4** から読みとれる地形の特色を述べながら説明しなさい。

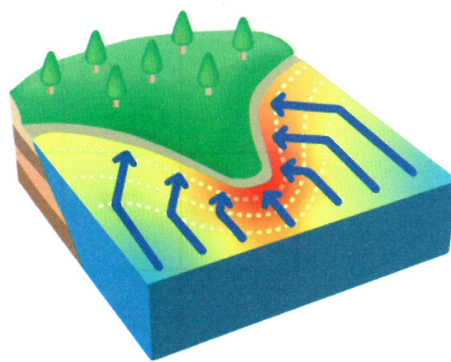
資料3



資料4



V字型の湾では湾の奥にエネルギーが集中する。



みさき
岬の先端では、津波が海岸線に対して平行になろうとしてエネルギーが集中する。

(気象庁ホームページより作成)

問3. 下線部③について、

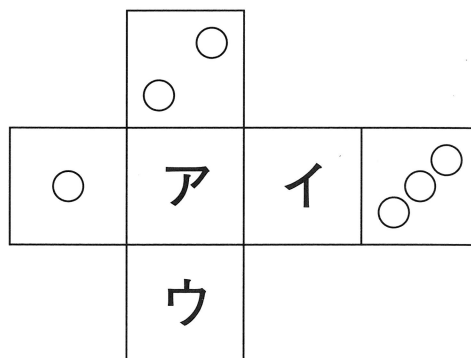
- (1) 下線部③のような宿泊の形態を民泊^{みんぱく}といいます。ホテルや旅館に泊まる際には得られない民泊の良さを、多摩子さんと真理子さんの本文中の会話をもとに考え説明しなさい。
- (2) 民泊をしたとき多摩子さんと真理子さんは、おじいさん、おばあさん、その家の孫の泉ちゃん^{すごろく}の5人で双六をしました。その時の結果は次の通りです。

- ・ 真理子さんの順位は多摩子さんより上である。
- ・ 泉ちゃんの順位はおじいさんより上であるが、1位ではない。
- ・ おじいさんの順位はおばあさんより上だが、おばあさんは5位ではない。

以上の結果から読みとれることを述べた文として正しいものを、次のア～エから1つ選びなさい。また、泉ちゃんの順位は何番でしたか。

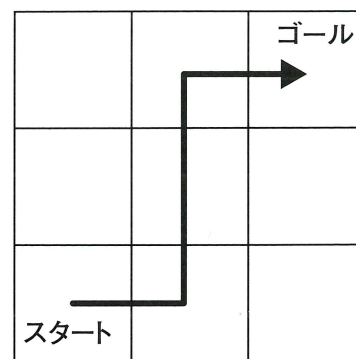
- ア. 多摩子さんの順位は3位である。
- イ. おじいさんの順位は4位である。
- ウ. 泉ちゃんの順位は、多摩子さんの順位より上である。
- エ. 真理子さんの順位は、おばあさんの順位より下である。

- (3) 双六に使ったサイコロは向かい合う面に書かれている数の和が7になるようにつくられています。図のアイウにあてはまる数字を答えなさい。

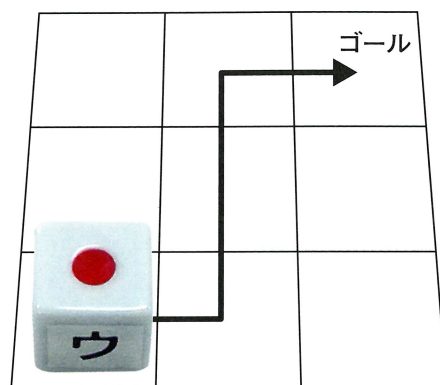


(4) (3) のサイコロを使って、別の遊びもしました。

写真のように上の面に1があり、手前にウがある状態からスタートし、一マスずつ図のようにゴール地点まで動かしました。サイコロは一面ずつ動かすことができます。サイコロが一マス進むには進行方向へ90度倒します。サイコロが通った道は図の通りです。ゴールしたときにサイコロの上の面にはどの数字がありますか。



図



写真

- (5) 次に示す **資料5** は B チームが発表をするために調べ学習をした時にまとめたものです。岩手県の特産物の1つ、牡蠣^{かき}の収穫量（2016年）に関する **資料5** から読みとれることを表した円グラフとして正しいものを、次のア～エから1つ選びなさい。

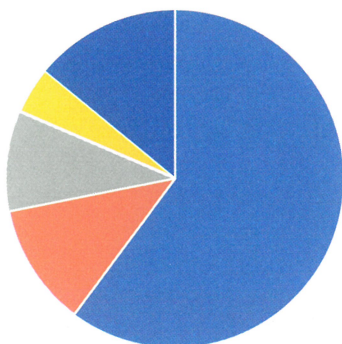
資料5

養殖牡蠣の収穫量

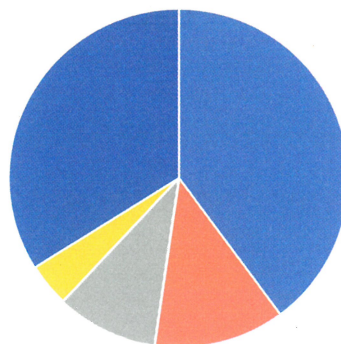
都道府県	収穫量 (t)	割合 (%)
広島県	95,634	60
宮城県	19,061	12
岡山県	15,461	10
岩手県	6,024	4
その他	22,745	14

(家勉強キッズホームページより作成)

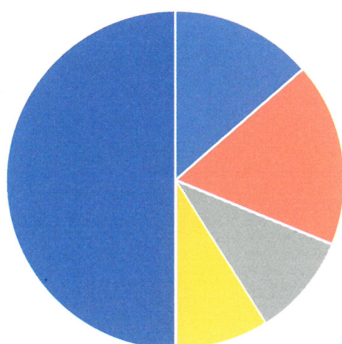
ア



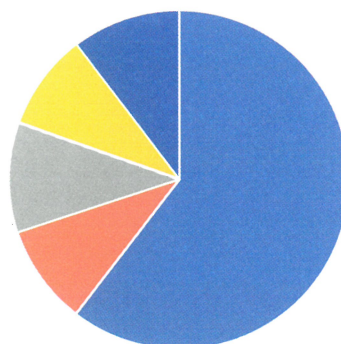
イ



ウ



エ



- (6) 民泊の後、眞理子さんはお世話になったご家族にお礼状を書くことを提案し、多摩子さんにみてもらいました。そのお礼状を読んだ多摩子さんは手紙の表現として、不適切なところを3つみつけました。解答例のように、残りの2つを書き出して、正しく直しなさい。

広田 佐五郎 様

残暑の厳しい日が続いてるけど、いかがお過ごしですか。

先日は、大変お世話になりました。本当にありがとうございます。

最初に連れて行っていたいただいた見晴台からの景色は海と半島がとても美しかったです。おいしい物がたくさんとれるこの豊かな自然を当たり前のものとせず、大切にしていきたいと思いました。心よりお礼をおっしゃいます。

来年もまた、是非うかがいたいです。

まだまだ暑い日が続きますが、どうぞお身体にお気をつけください。

八月二十九日

唐木田 眞理子

問4. 下線部④でとれる牛乳は栄養の豊富な食品です。牛乳 100 mL のなかに 115 mg のカルシウムがはいっているとした場合、12 歳女子が 1 日に必要なカルシウムをすべて牛乳から摂取^{せつしゆ}するとしたら何 mL の牛乳を飲まなければならないでしょうか。資料6 のデータをもとにして答えなさい。その際、途中式や考え方も書くこと。なお、摂取量は小数第 1 位を四捨五入し整数で答えなさい。

資料6

一日に必要な栄養

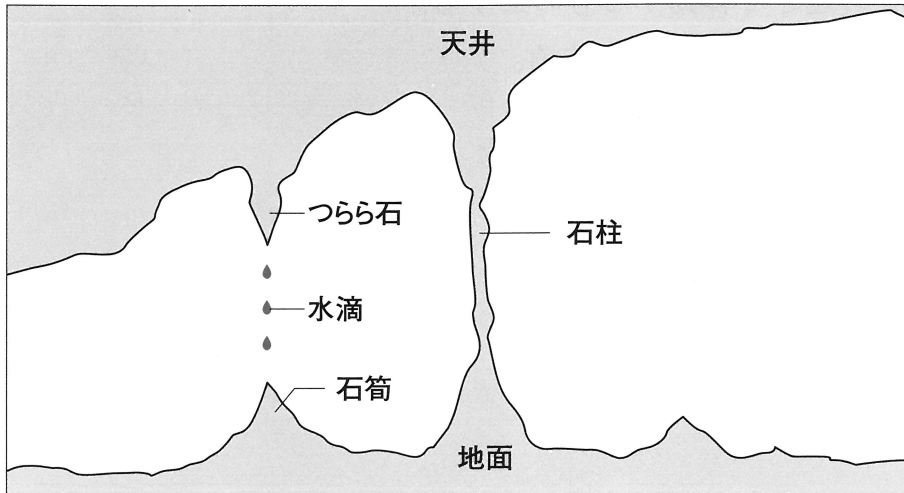
ここには、「一日に必要な栄養（エネルギー、たんぱく質、カルシウム、鉄、ビタミン）」について、各年齢を 6 分割（3～5 歳、8～9 歳、12～14 歳、15～17 歳、30～49 歳、50～69 歳）し、男女ごとに記した資料が入ります。

12～14 歳女子のカルシウムは 800 mg となっています。

（開隆堂『技術・家庭 家庭分野』より）

問5. 下線部⑤の中にある鍾乳石^{しょうにゅうせき}の石柱^{せきちゅう}は独特^{どくとく}の形をしています。石柱ができるまでには多くの時間が必要です。資料7をふまえ、石柱のでき方を読み、高さ12 m の石柱ができるまでの年数を計算しなさい。途中式や考え方も答えなさい。

資料7



石柱のでき方

- ①天井^{てんじょう}から石灰分^{せっかいぶん}（これが固まって伸びていく）をふくんだ水滴^{すいてき}が落ちる。
- ②落ちる際、天井からは下に向かってつらら石が伸びていく。
- ③落ちた水滴は地面で固まり、上へ向かって石筍^{せきじゆん}が伸びていく。
- ④つらら石と石筍がつながると石柱となる。

* このときつらら石が成長する速さは50年で1 cm とします。

* 石筍が1 cm 成長するためには、つらら石より3倍の時間がかかります。

文：「ぎのわん自然ガイド」（宜野湾市教育委員会）を参考に作成

問6. 岩手県から多摩市までは570 kmです。車で移動する場合、午前10時に岩手県を出発すると、多摩市に到着するのは何時何分ですか。

ただし条件は以下の通りとします。

- ・岩手県から多摩市までの距離は570 km とする。
- ・車は常に時速60 km の速さで移動するものとする。
- ・2時間ごとに15分の休憩^{きゅうけい}を取ることとする。

なお、解答する際は、途中式や考え方も書くこと。

問7. 下線部⑥について、以下の **条件** を前提として、あなたが東北地方の復興に関わるならばどのような企画案を考えますか。具体的な事例を挙げて、200 字程度で説明しなさい。なお、これまでの問題文を参考にしてもかまいません。

条件

- ・岩手県の文化的または歴史的な魅力^{みりょく}を入れること。
- ・その企画案がどうして復興につながるのか、その理由や根拠^{こんきよ}を示すこと。